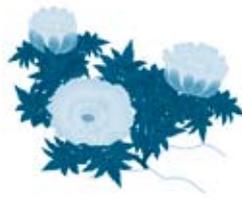


◆市民健康文化センターの指定管理者の指定

Q 開館時間を延長する方がよい。現在は夜も9時までの営業だが、指定管理後はどうなるのか。
A 開館時間の延長は、利用者



名譽市民に大野松茂氏

推挙に同意

11月臨時会
第3回臨時会が11月6日に開催され、狭山市名誉市民の推挙についての議案が上程され、原案のとおり同意されました。

◆狭山市名誉市民の推挙

狭山市民として、広く社会文化の興隆に功績があった大野松茂氏を、狭山市名誉市民に推挙することについて議会の同意を得たいので、名誉市民条例第2条の規定により、この案を提出するもの。

Q 名誉市民を推挙する意味は。
A 広く社会文化の興隆に功

様なプログラムが期待できる。



市民健康文化センター
(サンパーク奥富)

◆狭山市駅西口駐車場及び狭山市駅西口第1自転車駐車場の指定管理者の指定

Q 年間約4千万円の指定管理料のうち、人件費の割合はどのくらいか。また、人員配置は。

A 5年間の指定管理料は2億357万2千円で人件費は1億997万5千円、約54%になる。人員の配置は、駐車場は施設全体を把握する総括管理者が1名と利用案内の係員が2名。自転車駐車場は責任者1名と係員3名。全体で7名体制。使用開始直後やイベント開催時は、指定管理者の負担で増員して対応する。配置時間は、午前6時30分から午後10時30分まで。

◆産業労働センターの指定管理者の指定

Q 商工会議所は、商工会館も指定管理をしているが、二つの

施設で事業の競合や連携など具体的な提案内容は。今後は他の業者と選定会議にかけるのか。

A 商工会議所が管理をするとは、市内の産業振興・観光推進・就労支援・雇用対策など大きな目的の中でセンターを設置するため、事業の運営に矛盾はないと考えている。事業はイベント、相談会などを行うこととなっている。今後の指定は、5年間のモニタリングなどを通じて判断すべきと考えている。

Q これまで商工業振興課で担当していた労働関係の業務の多くが産業労働センターに移行されるに伴い、何が期待されるか。

A センターを作ることで、事業者・求職者の利便性を高め、支援していくことで市内の商工業・観光振興などの活性化を期すものである。

反対討論 田中 寿夫 議員

◆智光山公園テニスコートの指定管理者の指定

Q これまでと同じ業者が引き継ぐが、市としての総括は。

A 3年間の総括は、市民サービスの向上などから行うものと考えているが、維持管理、人的サービス、テニススクールの開催はおおむね良好であった。特に新たなサービスとして年始の臨

時オープンや予約ボードの設置で利用者ニーズに応えたこと、利用率が導入前の18年度の64%から70%に向上したことで使用料が増えたことが評価できる。



智光山公園テニスコート

◆富士見公民館、水野公民館、瀬公民館の指定管理者の指定

公民館3館を一つの指定管理者に指定するもの

Q 指定管理者の方針を見ると、3館で事業を導入し他の公民館へのフィードバック効果を狙っているところがあるが、どう考えるか。

A 民間事業者の視点からの事業展開を期待している。事業運営にあたり講師の選択、参加者の募集方法、事後評価や参加者の声の反映など、また、公民館広報紙やホームページの作成などが期待できる。

Q 社会教育主事は配置されるのか。